※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	４単位	年次	２年次または３年次
使用教科書	新詳「世界史探究」　（帝国書院）						
副教材等	アカデミア世界史　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史は繰り返す。歴史に学び、現代の世界を読み解く。現代社会が直面する諸課題について、主体的に考察し、よりよい社会を構築するヒントとする。
・これから世界をフィールドとして社会に出ていく際に、多角的な視野を持ち、異なる文化を理解し、尊重する姿勢を養うことができる。

２　学習の到達目標

歴史的思考力を高め、その法則性を感じ取る。
人類の営みを古代から学習し、繰り返されてきたグローバル化の特徴を理解し世界を読み取る。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件と関連付けながら理解し、その知識を身に着けている。	世界の諸課題を歴史的観点から考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及するとともに、地域社会や異文化の歴史・文化を尊重し、国際社会に生きる人間として主体的に考察しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
二年一学期	東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質	・中華文明の形成 ・秦漢帝国と東アジア ・中央ユーラシアと遊牧国家 ・遊牧帝国の興亡と移動 ・ユーラシアの変動と東アジア	a:各王朝の特徴を理解している b:各王朝の特徴について考察し、自分の言葉で表現している c:東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を地主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート
	南アジアと東南アジアの歴史的特質	・南アジアの文明と国家形成 ・東南アジアの社会と国家形成 ・	a:南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している b:南アジアと東南アジアの歴史的特質について考察し、両者の共通点や相違点を挙げながら自分の言葉で表現している。 c:東南アジアの歴史的特質を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート
二年二学期	西アジアと地中海周辺の歴史的特質	・オリエント文明の興亡 ・地中海周辺の国家形成 ・地中海周辺と西アジアの帝国 ・ヨーロッパへ広がるキリスト教 ・イスラームの誕生	a:西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している b:西アジアと地中海地域周辺の歴史的な特質について考察し、自分の言葉で表現している。 c:西アジアンと地中海周辺の歴史的特質を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	ユーラシア大交流圏の成立	・イスラーム世界の拡大 ・ヨーロッパ封建社会の展開 ・東アジア諸地域の成長と自立 ・ユーラシア大帝国の出現	a:イスラームとモンゴルによって形成された陸と海のネットワークを理解している。 b:イスラームとモンゴルによるネットワークの広がりがユーラシアや諸地域をどのように変えたかについて考察し、自分の言葉で表現している。 c:ユーラシア大陸をつなぐネットワークについての理解を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート
二年三学期	アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出	・明の国際秩序と東・東南アジア ・世界帝国しんとアジア諸国の成熟 ・スペインとポルトガルの進出 ・イスラーム世界の成熟 ・ルネサンスと宗教改革 ・主権国家の形成と「17 世紀の危機」 ・東欧諸国の台頭とヨーロッパ文化の成熟 ・イギリスとフランスの覇権争い	a:14～17 世紀にかけてアジア諸地域間の交易が拡大したことを理解している。17～18 世紀のヨーロッパの社会構造の変化を理解している。 b:交易の拡大による諸地域の変化のうち、最も大きな変化について根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。17～18 正規のヨーロッパの社会構造の変化に大きな影響を与えたものは何かについて考察し、自分の言葉で表現している。 c:アジア諸地域間の交流について主体的に追及しようとしている。17～18 世紀のヨーロッパの社会構造の変化を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート
三年一学期	環大西洋革命　工業文明と国民国家の誕生	・世界で最初の工業化 ・アメリカの独立 ・フランス革命と国民国家の誕生 ・ラテンアメリカへの革命の波及 ・イギリスの覇権と自由主義 ・ヨーロッパに広がる国民国家 ・アメリカ合衆国の拡大と国家統合	a:大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を理解している。 b:大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 c:大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	世界の一体化の進展とアジアの変容	・イスラーム王朝の解体と変容 ・南・東南アジアの変容 ・東アジア諸国の模索と変容 ・帝国主義と世界分割競争 ・アジア知識人による体制改革の試み ・	a:「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響を理解している 帝国主義が世界各地に与えた変化について理解している。 b:「西洋の衝撃」によるアジアの変化で、最も重大だと思うことについて、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 c:「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響を主体的に追及しようとしている。 帝国主義が各地に与えた変化について、主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート
三年二学期	世界大戦の時代	・第一次世界大戦と社会主義革命 ・第一次世界大戦とアジアのナショナリズムの展開 ・大衆社会の到来とファシズムの出現 ・第二次世界大戦とその惨禍	a:二度の世界大戦が起こった理由を理解している b:第一次世界大戦の反省を踏まえた平和への取り組みは成功せず、第二次世界大戦が起こった理由について考察し、表現している。 C:にどの世界大戦が起こった理由を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート
	戦後の国際秩序と冷戦	・冷戦の展開と平和の模索 ・集団安全保障と冷戦の展開 ・多極化の始まり ・新しい国際秩序を求めて	a:冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争を理解している b:冷戦構造が形成される中で、アメリカ・ソ連・ヨーロッパ・第三勢力諸国の動きが冷戦構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 C:冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について、共通点や相違点に着目しながら考察し、課題解決の方法を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

三年三学期	グローバル化する国際経済とその課題	・冷戦下の経済秩序と格差 ・グローバル経済の光と影 ・情報と科学技術によって結びつく世界 ・地球世界の課題の探究	a:国際経済のグローバル化を理解している b:冷戦終結以降のグローバル化がもたらした功績と課題、その課題が生じた理由について考察し、表現している。 C:グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について考察し、課題解決の方法を主体的に追及しようとしている。	定期考査	定期考査 レポート	レポート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度